| NS型ネオスパン<br>（イソシアヌレート品） | 下地・工法 | 留付方法 | 張り方向 | 胴縁組 |
|---|---|---|---|---|
| | S造（ALC厚100㎜挿入筋・ロッキング）<br>金属胴縁工法 | ビス | 横・縦 | 606㎜以下 |

## 2）基本構成図　ロッキング構法　改訂のご案内

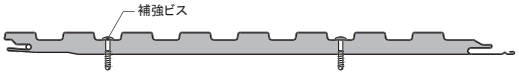
本ページ（P269）は、一部改訂のため、次ページ（P269-1）に更新しております。
最新の設計施工資料を閲覧される際は、次ページをご確認ください。

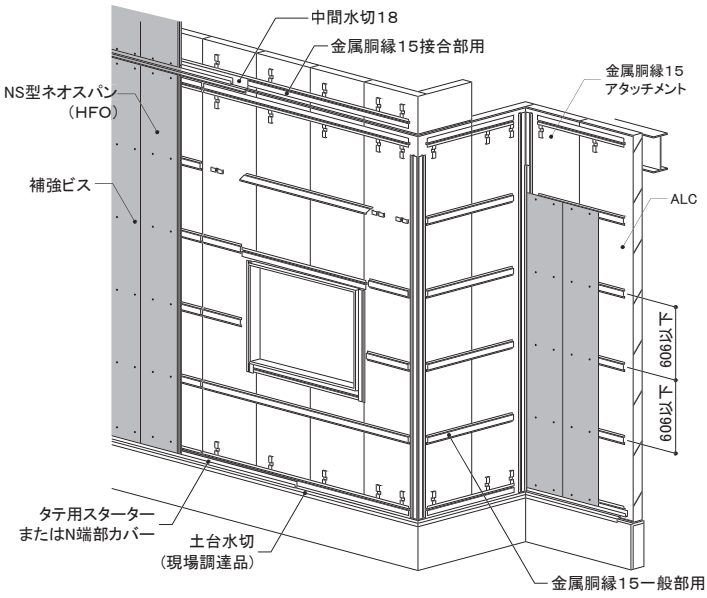
16mを超え、30m以下の物件への施工（※）は、

●金属胴縁ごとに、嵌合部以外に表面から補強ビスを2本留め付けます。ビス留め位置は下図の通りです。
始めから張り終わりまで全て補強ビスを施工してください。

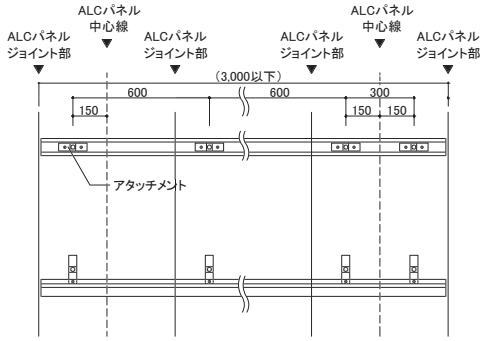
※建設地の基準風速によっては16m以下でも補強ビスが必要になります。P265の対応表をご確認ください。

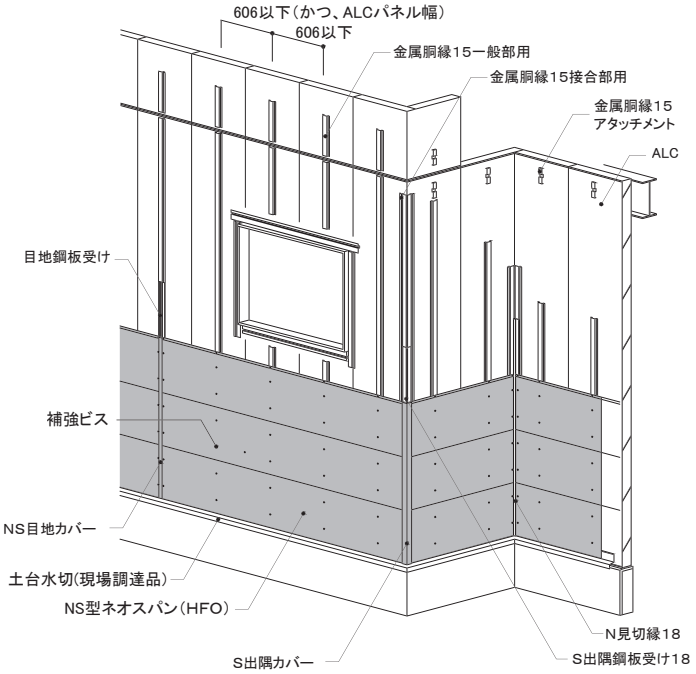
補強ビス留付指定位置　ビス留めの位置は必ず遵守ください。

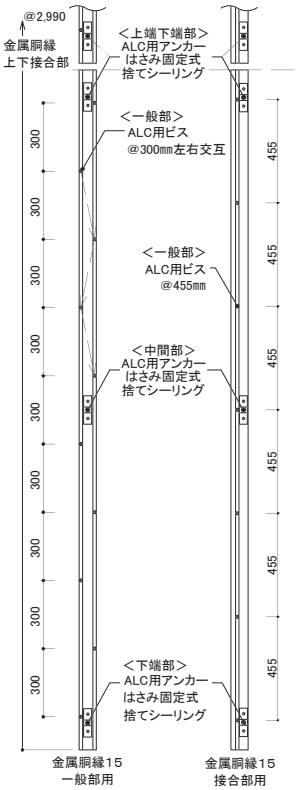



縦張り施工




横張り施工